

# 事業概要

平成30年度

社会保険診療報酬支払基金宮崎支部

# 目 次

1	事業概況	1～5
2	幹事会の状況	6～9
3	審査委員会の状況	10～13
4	契約の履行状況	14
5	保険医療機関・薬局等の状況	15
6	平成30年度種別診療報酬等支払確定件数及び対比表	16
7	平成30年度種別診療報酬等支払確定金額及び対比表	17
8	平成30年度月別取扱件数	18
9	平成30年度月別取扱金額	19
	別添1～別添3	20～22

# 1 事業概況

## (1) 一般状況

### ア 支払基金の現況

支払基金は、国民に信頼される審査支払の専門機関として、診療報酬の「適正な審査」と「迅速な支払」を通じ、医療保険制度を支えるという基本理念のもと、民間法人としてコスト意識をもって効率的な事業運営に取り組んできた。

一方、医療保険制度の持続可能性が問われている昨今、診療報酬の審査支払の分野においても、ICTを最大限活用しつつ、これまで以上に効率的な事業運営と業務品質の向上を追求することが求められている。

こうした状況の中で、平成30年度における事業運営については、平成29年7月に策定した「業務効率化・高度化計画 工程表」、さらには平成30年3月に公表した「審査支払機関改革における支払基金での今後の取組」に則り、平成30年度に実施すべき取組の着実な実施と現行の業務処理体制の下での「従前より進めている取組」の推進を両軸として取り組んだ。

### イ 支部における取組状況

本部が策定した「平成30事業年度事業計画実施要領」において示された「支部の対応」のほか、支部の課題とその対応を盛り込んだ「平成30事業年度の宮崎支部事業計画実施要領」を策定し、宮崎支部として、以下の項目に重点的に取り組んだ。

#### (ア) 審査の充実

##### a コンピュータチェックの充実

コンピュータチェックを効率的・効果的に活用するために、電子レセプトに係る審査実績の分析・評価に取り組み、その結果をコンピュータチェックの更なる拡充に活用するとともに、「点検条件検証ツール」により既存事例の効果を検証し、登録事例及び登録条件の見直しを行い、点検条件の精緻化を図った。

##### b 審査委員間及び支部間の不合理な差異の解消

医療顧問による本部や他支部との連絡調整、審査委員相互間の協議、審査委員と職員の連携等により、審査の不合理な差異解消に努めた。

また、2次審査終了後の医科・歯科別に審査研究会を実施し、審査委員間及び支部間の不合理な差異の解消に努めた。

##### c 審査事務

(a) 診療科別の審査事務を実施し、審査委員会との連携を図り職員の審査事務能力の向上を図るとともに、PDCAサイクルに基づき月々の審査実績の分析・検証を行い審査実績の向上に取り組んだ。

(b) レセプト電算処理システムの抽出機能を活用し、単月・縦覧点検に対応した審査事務の一層の効率化を図った。

(c) 医科（単月・突合・縦覧点検）の2次点検は、1次点検における高点数見落としの一掃と職員の相互啓発を図るため、再審査査定事例（高点数、連月査定事例等）の確認を行うこととし、医療機関（診療科）単位に「単月・突合・縦覧」、「入院・入院外」を区別し診療科単位で2次点検担当者を定め実施した。

また、審査専門部会レセプトについても、高額な再審査査定点数が発生しないよう、高額な査定点数となりやすい手術料等、的を絞った点検を実施した。

歯科の2次点検は、単月・突合・縦覧点検ごとに再審査査定点数の多い医療機関を選定し、再審査査定事例に着目して実施した。

なお、実施結果については、担当者へのフィードバックを徹底し審査業務研究会において報告を行い、職員への周知を図った。

(d) 分析評価ツールから得られる情報を活用し、原審査・再審査における支部全体、医療機関単位、単月・突合・縦覧別及び担当職員別に診療行為・医薬品単位の審査実績について時系列に把握し、抽出機能を活用するなど、的を絞った審査事務を実施した。

d 審査委員と職員の連携強化

審査委員から医学的見地による審査事務に対する着眼点の指示・助言を受けることにより、的確な審査事務を行うことが可能となるので、引き続き、審査委員会の理解と協力を得て、職員が審査委員へ直接照会できる環境を整えた。

また、審査委員会の休日開催における審査業務課職員による休日勤務体制についても、引き続き応需を実施し、連携を図った。

なお、照会した内容については、照会状況を的確に管理し、支部研修等において情報の共有化に努めた。

e 職員研修

(a) 主任審査委員等による専門研修を実施した。

(b) 中央研修終了後は、研修受講者により研修で習得した審査事務に関するポイント等を伝達した。

(c) 審査事務充実グループは、審査業務研究会において、審査事務の着眼点、原審査及び再審査における審査結果理由の記載方法などについて、具体的に職員へ周知を行った。

f 再審査査定割合の減少

コンピュータチェックを活用した効率的・効果的な審査事務及びポイントを絞った2次点検等を実施し、再審査査定割合の減少に取り組んだが、平成30年度再審査査定割合の平均は、23.9%（前年度比0.8%減）であった。

(イ) 事務処理誤りの防止対策

支払基金の業務運営への信頼喪失につながる事案を引き起こすことのない

よう事務処理誤りの未然防止に向け万全を期すこととし、事務処理マニュアルの見直しや環境整備委員会の機能向上を図った。

事務処理マニュアルについては、業務処理の適正化と事務処理誤りの未然防止を図るため、作業に従事する職員全員が作業マニュアル等に定めた処理手順に基づき、業務処理を適正に実行していたが、作業に変更がある場合は、担当者を定めマニュアルの見直し・訂正を行った。

環境整備委員会については、効率的かつ快適な執務環境の整備を行い、仕事をやり易くする環境を整え、業務の効率化及び事故防止を図るための方策を検討・協議し、机上のレイアウト及び環境ルールの作成等を行った。

また、本部から情報提供される他支部における事務処理誤りやヒヤリ・ハットの報告事例について、所内会議等において職員へ周知、連絡するとともに、自支部の業務処理と照らし合わせ、事故の未然防止を図った。

(ウ) 資格関係誤りレセプトの発生防止

資格関係誤りレセプトの発生防止として、発生率の高い医療機関（14 医療機関）・薬局（2 薬局）に対して文書連絡を行い、1 薬局に訪問懇談を実施するとともに支部広報誌に関連記事を掲載し、医療機関には窓口での被保険者証の確認等をお願いした。

また、保険者に対しては、資格喪失後の被保険者証の早期回収等をお願いした。

なお、「オンラインによる請求前資格確認」について、保険者との打合せ会等において、導入の効果等を説明し、普及促進に取り組んだ。

(エ) 保険者及び医療機関への説明責任の履行

保険者や医療機関等からの審査結果に対する疑義照会について、再審査等相談窓口等の活用により、原審査査定理由、再審査の判断理由の的確な説明に努めた。

また、保険者及び医療機関等へ審査結果を連絡している増減点連絡書、再審査等結果通知書などの各帳票について、審査結果連絡機能を活用することにより、個々の審査結果の具体的な理由の記載に取組み、審査結果の具体的な理由の記載について目標を設定し、原審査における「査定理由」の記載割合（目標 85%）に対して 85.3%（平成 31 年 3 月実績）、再審査における「原審理由」の記載割合（目標 60%）に対して 71.8%（平成 31 年 3 月実績）の実績となった。

(オ) 関係団体との打合せ会等の状況

支払基金の事業運営等に理解を深めていただくため、健保連宮崎連合会及び保険者との事務打合せ会を開催した。

なお、協会けんぽ宮崎支部（医科：4 回、歯科：4 回実施）、共済組合協議会、健保連宮崎連合会及び健保組合等へは随時訪問し、診療担当者団体である宮崎県医師会、宮崎県歯科医師会及び宮崎県薬剤師会にも随時訪問し、信頼関係の

構築と意思の疎通を図り理解と協力をいただいた。

(カ) 医療費助成事業の審査支払事務受託後のフォローアップ

平成 25 年 4 月診療分から審査支払事務を受託している宮崎県内各地方自治体が実施する 3 事業（乳幼児医療、重度心身障がい者医療及びひとり親家庭等医療）について、30 年度も引き続き対象者の拡大等を図った地方公共団体からの通知に基づき、ホームページ及び広報誌等により医療機関等及び保険者へ周知した。

(キ) コンプライアンスの徹底

「コンプライアンスの手引き」の活用、「情報セキュリティポリシー」の厳格な運用等により、職員等へのコンプライアンスの更なる徹底を図った。

また、セキュリティポリシー教育訓練に併せ、コンプライアンスの手引きも職員が閲覧しやすい共用フォルダ及び各自のデスクトップに登載した。なお、「コンプライアンスの手引き」についての説明は職員連絡会で行った。

(ク) 災害対応を始めとする危機管理

非常災害時における事業継続体制の整備として、インターネットを活用した安否確認システムを利用するとともに、災害時備蓄品の確保を図った。

また、「宮崎県における南海トラフ巨大地震等に伴う基金宮崎支部の職員の安全対策」について必要の都度見直しを行ったほか、職員及び臨時職員に係る「非常召集連絡表」の整備を行った。さらに、11 月には防災訓練を実施した。

(2) 診療報酬の収入状況

ア 委託金

平成 30 年度の委託金の収納は、各保険者等の理解と協力により、4 月末日の納入期日までに 100%収納された。

イ 診療（調剤）報酬

保険者及び実施機関からの診療費及び事務費の収納については、各保険者等の理解と協力により 100%収納された。

(3) 診療（調剤）報酬の支払状況

診療報酬の支払については、年間予定に基づき、原則として 21 日までに支払いを完了した。

(4) 取扱件数及び金額の状況

平成 30 年度における取扱状況は、件数 9,314,408 件（1 か月平均 776,201 件）、金額 104,006,089 千円（1 か月平均 8,667,174 千円）、前年度と比べて件数 101.1%、金額 100.7%となった。

なお、5 年間の取扱件数、金額の状況は次表のとおりである。

(取扱件数、金額表)

年度 区分	件 数			金 額		
	(件)	前年対比 (%)	指 数	(千円)	前年対比 (%)	指 数
平成 26 年度	8,494,963	-	100.0	94,051,678	-	100.0
平成 27 年度	8,703,591	102.5	102.5	99,017,461	105.3	105.3
平成 28 年度	9,015,752	103.6	106.1	100,360,409	101.4	106.7
平成 29 年度	9,210,343	102.2	108.4	103,254,918	102.9	109.8
平成 30 年度	9,314,408	101.1	109.6	104,006,089	100.7	110.6

注 1 月別の件数・金額の推移は、別添 2 参照

2 管掌別の件数・金額は、別添 3 参照

## 2 幹事会の状況

幹事会は、保険者、被保険者、診療担当者及び公益代表の幹事各2名と参与4名の計12名で構成され、例月、原則第2水曜日を開催日として、定款の定めるところによる事業状況報告、支部の業務運営に関する重要事項及び当面する諸問題等について協議し、各幹事・参与の提言と協力により、円滑に運営している。

### (1) 平成31年3月31日現在の幹事・参与

役員別	代表別	氏名	委嘱年月日	職名又は所属団体名
幹 事	保険者代表	矢野 憲男	30. 10. 1	全国健康保険協会宮崎支部 支部長
		疋田 俊弘	28. 8. 1	健康保険組合連合会宮崎連 合会会長
	被保険者代表	川崎 友裕	20. 6. 21	宮崎社会保険委員会連合会 会長
		佐藤 真	22. 9. 1	日本労働組合総連合会宮崎 県連合会顧問
	診療担当者代表	河野 雅行	26. 7. 1	宮崎県医師会会長
		重城 正敏	23. 4. 1	宮崎県歯科医師会会長
	公益代表	鮫島 浩	26. 9. 1	宮崎大学医学部附属病院院 長
		高野 泰幸	30. 4. 1	社会保険診療報酬支払基金 宮崎支部支部長
参 与	感染症関係	矢野 好輝	29. 4. 1	宮崎県福祉保健部健康増進 課長
	生活保護法関係	横山 幸子	30. 4. 1	宮崎県福祉保健部参事兼福 祉保健課長
	退職者医療関係	長谷川 新	30. 9. 1	宮崎県福祉保健部国民健康 保険課長
	調 剤	小山 明俊	23. 6. 1	宮崎県薬剤師会会長

(2) 平成 30 年度幹事会開催状況

開催日	出席数	主 要 議 題
4月11日	8名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 参与の解嘱及び委嘱について</li> <li>2 職員の人事異動について</li> <li>3 平成 30 事業年度特別会計予算、事業計画及び資金計画</li> <li>4 平成 30 事業年度社会保障・税番号制度会計事業計画及び収入支出予算（案）</li> <li>5 社会保険診療報酬支払基金退職者医療関係業務方法書の一部変更（案）</li> <li>6 審査支払機関改革における支払基金での取組状況（平成 29 年度取組状況）</li> <li>7 内部監査結果報告（平成 29 年度下半期）</li> <li>8 社会保険診療報酬支払基金定款の変更の認可</li> <li>9 平成 29 事業年度特定 B 型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計予算、事業計画及び資金計画の変更の認可</li> </ol>
5月9日	8名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 30 事業年度一般会計及び特別会計の認可</li> <li>2 平成 29 事業年度病床転換助成事業特別会計予算等の変更の認可</li> <li>3 社会保険診療報酬支払基金退職者医療関係業務方法書の一部変更の認可</li> <li>4 平成 29 年度監事監査振り返り及び平成 30 年度監事監査計画</li> <li>5 平成 29 年度内部監査振り返り及び平成 30 年度内部監査方針・計画</li> </ol>
6月13日	7名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公益代表役員の公募</li> <li>2 平成 30 年度委託金の状況</li> <li>3 平成 29 年度診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況</li> <li>4 規制改革推進に関する第 3 次答申について</li> </ol>
7月11日	6名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成 29 事業年度事業状況及び決算</li> <li>2 理事会の議事録の取扱い（案）</li> <li>3 本部監事監査結果報告</li> <li>4 青森支部監事監査結果報告</li> <li>5 平成 29 年度診療報酬等確定状況（平成 29 年 4 月診療分～平成 30 年 3 月診療分）</li> <li>6 平成 29 年度の審査状況（平成 29 年 5 月審査分～平成 30 年 4 月審査分）</li> <li>7 平成 29 年度特別審査委員会の取扱状況（平成 29 年 5 月審査分～平成 30 年 4 月審査分）</li> </ol>

開催日	出席数	主 要 議 題
8月8日	7名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平成30年6月理事会議事録の公表</li> <li>2 役員を選任</li> <li>3 公益代表役員の公募</li> <li>4 平成29事業年度後期高齢者医療等特別会計の決算の承認</li> <li>5 岩手支部監事監査結果報告</li> <li>6 監事意見に対する取組の進捗状況</li> </ol>
9月12日	7名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 幹事及び参与の委嘱</li> <li>2 公益代表役員の選任</li> <li>3 役員選任の認可</li> <li>4 第14次審査情報提供（歯科）</li> <li>5 平成30年7月豪雨に伴う被災医療機関等の概算請求状況（6月診療分に係る確定状況及び7月診療分に係る請求状況）</li> <li>6 医療保険と障害者総合支援法による更生医療（法別番号「15」）の併用分における中間所得層の患者に係る高額療養費の算出誤りに伴う精算処理の終了</li> </ol>
10月10日	7名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 幹事の委嘱</li> <li>2 役員選任の認可</li> <li>3 参与の選任</li> <li>4 審査事務の集約に向けた実証テストの実施に係る中間報告</li> <li>5 平成30年7月豪雨に伴う被災医療機関等の概算請求状況（7月診療分に係る確定状況）</li> <li>6 第19次審査情報提供（医科）</li> <li>7 長崎支部監事監査結果報告</li> </ol>
11月14日	8名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 保険者との事務担当者打合せ会の開催</li> <li>2 平成30年北海道胆振東部地震に伴う概算請求状況（8月診療分に係る確定状況及び9月診療分に係る請求状況）</li> <li>3 医療費の動向（平成30年4月～6月診療分：医科／歯科／調剤）～被用者保険等分～</li> <li>4 特別審査委員会における審査対象レセプトの拡大</li> <li>5 基金関係功績者に対する厚生労働大臣表彰</li> <li>6 内部監査結果報告（平成30年度上半期）</li> </ol>
12月12日	6名	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 役員選任の認可</li> <li>2 「第1回規制改革推進会議 医療・介護WG」によるヒアリング</li> <li>3 平成30年北海道胆振東部地震に伴う被災医療機関の概算請求状況（9月診療分に係る確定状況）</li> <li>4 監事意見書の提出</li> </ol>

開催日	出席数	主 要 議 題
1月9日	8名	1 保険者との事務担当者打合せ会の開催報告 2 理事長の選任等 3 審査事務の集約に向けた実証テストの実施結果の報告 4 「平成30年3月末現在における診療報酬等収支整理不能額」の処理 5 広島支部監事監査結果報告
2月13日	7名	1 宮崎支部総合監査の実施 2 社会保険診療報酬支払基金定款の一部変更(案) 3 平成31事業年度支払基金審査支払手数料等 4 監事意見に対する回答 5 監事意見に対する取組の進捗状況 6 熊本支部監事監査結果報告 7 規制改革推進会議「第5回規制改革推進会議 医療・介護WG」
3月13日	7名	1 職員の人事異動(宮崎支部) 2 理事長特任補佐の選任(案) 3 平成31(2019)事業年度一般会計事業計画(案) 4 平成31事業年度一般会計収入支出予算(案) 5 平成30事業年度特定B型肝炎ウイルス感染者給付金等支給関係特別会計予算、事業計画及び資金計画の変更(案) 6 保険者との契約の改定(案) 7 第20次審査情報提供(医科)及び第15次審査情報提供(歯科) 8 平成32年度新規職員採用計画 9 和歌山支部監事監査の結果報告 10 社会保険診療報酬支払基金定款の変更の認可

注 幹事会では毎月、宮崎支部における「審査状況」、「再審査等調整状況」及び「診療報酬等確定件数・金額」を報告している。また、3ヶ月毎に「電子レセプト及び紙レセプト請求状況内訳」について報告をしている。

### 3 審査委員会の状況

#### (1) 審査委員会の構成

審査委員会は、診療担当者代表、保険者代表及び学識経験者の三者による、各18名の計54名（医科44名・歯科7名・調剤3名）で構成され、このうち主任審査委員は8名（医科7名・歯科1名）、医療顧問は2名（医科1名・歯科1名）としている。

（年度内異動委員）

代表別 区分	診療担当者	保険者	学識経験者
年度当初	18名	18名	18名
解嘱	2名	1名	0名
委嘱	4名	2名	0名
年度末	18名	18名	18名

#### (2) 審査委員会の会期

##### ア 第1次審査

毎月おおむね20日頃から予備日を含め、原則、5日間開催した。

なお、審査の充実及び審査従事時間の確保のため、土・日曜日も開催した。

##### イ 第2次審査

審査委員会最終日の17時から開催し、各種部会の開催状況及び第1次審査における疑義、並びに審査委員間差異解消のための取決め事項等について協議・検討を行うとともに、当月の審査決定を行った。

また、事務局から再審査査定割合及び審査結果理由の記載割合の実績を毎月報告し、実績向上のための理解と協力を求めた。

#### (3) 各種部会等

##### ア 審査運営委員会

審査運営委員会は、毎月2回（前期・後期）開催し、前期においては、審査委員会の運営及び審査方法に関する事項、その他審査全般に関する重要な事項を協議し、後期においては、審査結果の確認（返戻明細書・審査結果通知文書の確認）等を行うなど、審査委員会の円滑な運営に努めた。

##### イ 審査専門部会

審査委員会初日に開催し、診療内容が極めて複雑多岐にわたる一定点数以上の高点数レセプトを同一診療科の審査委員によるレセプト回付方式により専門的に審査を行った。

##### ウ 審査研究会

第2次審査終了後に開催し、各種部会の処理状況、関係通知事項、特別審査委員会の審査結果、特に審査委員間の審査に関する差異解消のための取扱い事項等の検討・協議及び周知を図り、適正な審査の推進に努めた。

エ 再審査部会

月初めに開催し、診療担当者又は保険者等から診療報酬請求書の審査に関する不服申出のあった事案について、迅速かつ適正な処理を行った。

なお、再審査部会2日後に主任審査委員により再度確認し、最終的には直近の第2次審査において報告し、その決定を受け全審査委員に周知を行い、審査取扱い上の差異解消に努めた。

(4) 審査委員会開催状況

区分	月分					
	30年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
審査期間	自 21 日 至 25 日	自 24 日 至 28 日	自 22 日 至 26 日	自 26 日 至 30 日	自 23 日 至 27 日	自 22 日 至 27 日
審査実日数	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日
審査委員数	54 名					
審査委員 一人当 取扱件数	件 15,541	件 13,623	件 14,265	件 14,287	件 14,004	件 13,886

区分	30年			31年		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
審査期間	自 25 日 至 29 日	自 22 日 至 27 日	自 20 日 至 25 日	自 24 日 至 28 日	自 22 日 至 26 日	自 23 日 至 27 日
審査実日数	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日	5 日
審査委員数	54 名					
審査委員 一人当 取扱件数	件 13,517	件 14,968	件 14,367	件 14,882	件 15,911	件 14,981

(5) 審査状況

平成30年度〔平成30年4月審査分～平成31年3月審査分〕における宮崎支部の審査状況〔医科歯科計〕について、査定件数〔単月点検・突合点検・縦覧点検の合計〕は、56,113件（92.2%）、査定点数は24,172千点（86.9%）である。

保険者等からの再審査の申出件数〔資格返戻等を除く。〕は、79,418件、（106.0%）

再審査の結果、原審どおりとなった件数が 61,500 件、(107.5%) 査定件数は 17,787 件、(101.5%) 審査返戻件数は 131 件 (91.0%) となっており、査定点数は 7,811 千点 (97.9%) である。

※ ( ) 内の数値は前年度対比である

**支払基金における審査状況(総括)**  
**平成30年度**

(医科歯科計, 全請求者分)

平成30年4月審査分～平成31年3月審査分

処理区分		全管掌分								
		件数	請求1万件 当たり件数	点数	請求1万点 当たり点数	対前年増減率				
						件数	請求1万件 当たり件数	点数	請求1万点 当たり点数	
		(件)	(件)	(千点)	(点)	(%)	(%)	(%)	(%)	
原 審 査	請求	5,969,920	-	11,812,578	-	1.1	-	0.9	-	
	査定	56,113	94.0	24,172	20.5	▲ 7.8	▲ 8.7	▲ 13.1	▲ 13.9	
	単月点検分	40,143	67.2	19,977	16.9	▲ 10.1	▲ 11.0	▲ 13.2	▲ 14.0	
	突合点検分	9,176	15.4	2,591	2.2	▲ 9.2	▲ 10.2	▲ 21.8	▲ 22.5	
	縦覧点検分	6,794	11.4	1,604	1.4	11.5	10.3	7.9	6.9	
保 険 者 等 の 申 出 に よ る 調 整	保 険 者	原審どおり	61,500	103.3	-	-	7.5	5.3	-	-
		単月点検分	33,464	56.2	-	-	9.6	7.4	-	-
		突合点検分	14,156	23.8	-	-	▲ 6.2	▲ 8.1	-	-
		縦覧点検分	13,880	23.3	-	-	19.7	17.3	-	-
	再 審 査	査定	17,787	29.9	7,811	6.6	1.5	▲ 0.5	▲ 2.1	▲ 4.8
		単月点検分	8,526	14.3	3,993	3.4	8.6	6.5	4.6	1.7
		突合点検分	5,108	8.6	1,705	1.4	▲ 10.0	▲ 11.8	▲ 15.9	▲ 18.2
		縦覧点検分	4,153	7.0	2,113	1.8	3.7	1.7	▲ 0.9	▲ 3.6
	再 審 査	審査返戻	131	0.2	2,673	2.3	▲ 9.0	▲ 10.8	▲ 39.4	▲ 41.1
		単月点検分	88	0.1	1,308	1.1	▲ 11.1	▲ 12.9	▲ 60.1	▲ 61.2
		突合点検分	2	0.0	5	0.0	-	-	-	-
		縦覧点検分	41	0.1	1,361	1.2	▲ 8.9	▲ 10.7	19.8	16.5
	計	79,418	133.4	-	-	6.0	3.9	-	-	
	医 療 機 関	原審どおり	726	1.2	-	-	▲ 2.7	▲ 4.6	-	-
		査定	906	1.5	▲ 1,269	▲ 1.1	4.5	2.4	37.1	33.4
		計	1,632	2.7	-	-	1.2	▲ 0.8	-	-
	資 格 返 戻 等	資格返戻	12,182	20.4	37,629	31.9	▲ 21.5	▲ 22.3	▲ 8.1	▲ 8.9
事務返戻		1,691	2.8	6,893	5.8	▲ 9.9	▲ 10.8	▲ 91.0	▲ 91.1	
その他		4,451	7.5	65,876	55.8	▲ 23.4	▲ 24.2	37.3	36.0	
査定・返戻等の合計(点数)		-	-	143,786	-	-	-	▲ 29.7	-	

#### 4 契約の履行状況

種別 月別	協会 けんぽ ・ 船員	共 済 組 合				健 保 組 合				感染結 核による 県及び市	生活保 護による 市及び 町村
		合計	主たる 事務所	従たる 事務所	従に準 ずるもの	合計	主たる 事務所	従たる 事務所	従に準 ずるもの		
30年 4月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
5月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
6月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
7月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
8月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
9月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
10月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
11月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
12月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
31年 1月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
2月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10
3月	2	16	1	12	3	4	4	0	0	2	10

注 上掲以外の各法分は省略してある。

## 5 保険医療機関・薬局等の状況

種別 月別	医 科		歯 科		調 剤		ステーション 訪問看護	
	保険医療機関	保険者 したるもの の指定	保険医療機関	保険者 したるもの の指定	保険薬局	保険者 したるもの の指定		
30年 4月	840	0	508	0	568	0	90	
5月	840	0	506	0	565	0	91	
6月	845	0	509	0	565	0	87	
7月	840	0	508	0	570	0	85	
8月	842	0	511	0	567	0	90	
9月	847	0	510	0	569	0	88	
10月	847	0	510	0	568	0	93	
11月	849	0	514	0	572	0	91	
12月	852	0	512	0	572	0	93	
31年 1月	851	0	516	0	571	0	90	
2月	850	0	516	0	572	0	96	
3月	実数	868	0	532	0	571	0	140
	請求数	846	0	514	0	570	0	93

注 本表は当月中に請求書の提出のあった医療機関等数を示したものである。ただし、3月に掲げた「実数」は当月末現在の医療機関等数である。

## 6 平成30年度 種類別診療報酬等支払確定件数及び対比表

(件数)

平成30年3月診療分～平成31年2月診療分

(45) 宮崎 支部

管掌別	種別	合計		医科入院		医科入院外		歯科		調剤		食事・生活療養費		訪問看護療養費		
		件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	件数	前年度対比%	
		件	%	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%	
合	協会けんぽ	5,162,080	101.3	48,412	98.1	2,717,735	100.9	575,644	103.4	1,816,729	101.4	44,144	98.1	3,560	105.1	
	船員保険	46,841	100.2	640	101.3	23,714	100.3	5,452	105.0	17,032	98.5	574	97.0	3	27.3	
	共済組合	1,025,790	100.3	8,311	99.6	538,366	99.8	122,948	101.6	355,237	100.5	7,346	98.8	928	124.9	
	健保組合	1,141,736	102.4	10,105	97.1	598,128	102.3	135,203	103.8	397,584	102.4	8,995	97.2	716	110.3	
	医療保険合計	7,376,447	101.3	67,468	98.2	3,877,943	100.9	839,247	103.2	2,586,582	101.4	61,059	98.0	5,207	108.7	
	老人保健	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		7割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		9割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛官等	15,531	93.3	249	118.0	8,126	97.9	2,629	76.8	4,527	96.3	242	115.8	-	-	
	生活保護	407,456	99.0	19,008	97.4	205,508	98.4	24,097	100.6	157,053	99.8	18,357	97.1	1,790	102.7	
	戦傷病者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	自立支援	187,483	105.4	1,208	117.6	100,524	104.9	946	97.5	77,062	105.3	221	104.2	7,743	113.1	
	児童福祉	384	98.7	384	98.7	-	-	-	-	-	-	381	98.4	-	-	
	原爆医療	325	81.9	13	43.3	180	86.5	24	64.9	108	88.5	13	46.4	-	-	
	精神保健	77	106.9	77	106.9	-	-	-	-	-	-	75	104.2	-	-	
	麻薬取締	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	母子保健	545	102.1	545	102.3	-	-	-	-	-	-	423	98.1	-	-	
	中国残留邦人等	328	92.9	16	...	174	93.5	17	77.3	120	87.6	15	...	1	16.7	
	感染症	513	115.5	58	156.8	272	121.4	-	-	183	100.0	38	152.0	-	-	
	医療観察	31	77.5	-	-	31	96.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
	肝炎治療	3,056	90.9	14	53.8	662	90.3	-	-	2,380	91.4	-	-	-	-	
	老人被爆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	特定疾患等	1,509	103.1	7	41.2	887	103.4	-	-	603	104.3	5	31.3	12	109.1	
	小児慢性	17,518	103.8	702	112.1	8,957	103.0	506	122.2	6,727	102.7	579	109.2	626	107.0	
	措置等医療	7,655	110.0	210	97.7	4,037	108.3	487	126.5	2,909	111.2	204	101.0	12	100.0	
難病医療	47,519	92.1	1,582	103.1	25,058	91.4	316	137.4	19,645	90.6	146	22.2	918	130.0		
特定B型肝炎	80	181.8	-	-	80	181.8	-	-	-	-	-	-	-	-		
石綿救済	26	118.2	1	-	14	116.7	-	-	11	110.0	1	-	-	-		
自治体医療	1,247,925	100.6	9,631	100.2	650,155	100.1	98,755	107.5	488,490	99.8	-	-	894	109.6		
総計	9,314,408	101.1	101,173	98.6	4,882,608	100.7	967,024	103.5	3,346,400	101.1	81,759	97.4	17,203	110.8		
被保険者	協会けんぽ	2,478,126	101.7	22,463	98.5	1,304,001	101.3	302,289	103.0	848,918	102.0	20,859	99.1	455	140.0	
	船員保険	12,933	104.3	206	100.0	6,475	105.4	1,648	105.2	4,604	102.8	181	93.3	-	-	
	共済組合	452,464	101.9	3,918	102.8	238,375	101.4	56,551	101.9	153,543	102.5	3,615	103.1	77	140.0	
	健保組合	540,501	104.2	4,888	99.3	283,214	104.1	69,105	105.2	183,177	104.2	4,510	100.0	117	124.5	
	医療保険合計	3,484,024	102.1	31,475	99.2	1,832,065	101.8	429,593	103.2	1,190,242	102.4	29,165	99.7	649	136.6	
被扶養者	協会けんぽ	2,013,820	98.4	17,215	93.2	1,060,010	97.8	213,506	102.3	720,340	98.3	14,927	91.9	2,749	102.7	
	船員保険	24,593	96.9	266	106.8	12,496	96.8	2,975	105.2	8,853	94.4	234	104.0	3	60.0	
	共済組合	548,480	99.1	4,085	96.1	287,148	98.7	63,861	101.2	192,562	99.2	3,436	93.9	824	123.0	
	健保組合	538,121	100.3	4,445	94.6	282,158	100.1	59,638	101.8	191,304	100.1	3,739	94.1	576	114.5	
	医療保険合計	3,125,014	98.8	26,011	94.0	1,641,812	98.3	339,980	102.0	1,113,059	98.7	22,336	92.7	4,152	107.7	
	未就学者(再掲)	1,053,627	98.6	7,370	96.2	562,370	98.5	64,962	102.4	417,940	98.1	5,188	93.6	985	114.3	
前期高齢者	7割	558,158	105.2	6,877	105.3	293,443	105.2	52,463	105.5	205,101	105.1	6,576	105.2	274	84.8	
	一般	209,251	118.1	3,105	111.5	110,623	117.5	17,211	122.9	78,180	118.2	2,982	110.6	132	96.4	

(注)

1. 合計欄は、食事・生活療養費を除く件数とその対比である。
2. 老人保健の7割・9割とは給付率の違いであり、7割は一定以上所得者、9割はそれ以外の者が対象である。
3. 前期高齢者欄の7割・一般とは給付率の違いであり、7割は65歳以上70歳未満の被保険者と被扶養者及び70歳以上75歳未満の現役並み所得者、一般はそれ以外の者が対象である。  
なお、前期高齢者一般については、「70歳代前半の被保険者等に係る一部負担金等の軽減特例措置」分を含まない。

# 7 平成 30 年度 種類別診療報酬等支払確定金額及び対比表

(金額)

平成 30 年 3 月 診療分 ～ 平成 31 年 2 月 診療分

(45) 宮崎 支部

管掌別	種別	合計		医科入院		医科入院外		齒科		調剤		食事・生活療養費		訪問看護療養費		
		金額 千円	前年度 対比 %	金額 千円	前年度 対比 %	金額 千円	前年度 対比 %	金額 千円	前年度 対比 %	金額 千円	前年度 対比 %	金額 千円	前年度 対比 %	金額 千円	前年度 対比 %	
合	協会けんぽ	58,814,679	101.2	19,880,664	101.6	22,271,181	101.8	5,316,882	102.6	10,886,392	99.4	270,653	72.7	188,907	112.6	
	船員保険	689,679	101.9	273,148	98.6	249,038	117.5	52,822	100.1	109,296	85.8	5,283	75.2	92	14.9	
	共済組合	9,997,997	100.6	2,995,268	103.0	3,997,371	99.6	996,015	100.6	1,925,304	99.6	35,874	68.4	48,164	127.4	
	健保組合	11,795,434	100.6	3,609,827	97.2	4,702,165	103.7	1,181,869	103.1	2,222,796	99.6	46,464	67.4	32,313	115.3	
	医療保険合計	81,297,788	101.0	26,758,908	101.1	31,219,756	101.9	7,547,588	102.4	15,143,787	99.4	358,274	71.6	269,476	115.0	
	老人保健	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		7割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		9割	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自衛官等	217,162	98.4	93,798	106.5	73,543	99.5	25,633	75.3	23,087	99.7	1,102	79.0	-	-	
	生活保護	14,919,873	98.3	8,067,335	98.9	3,355,294	100.3	461,659	98.3	2,144,441	93.8	730,519	96.9	160,625	103.9	
	戦傷病者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	自立支援	3,937,676	102.6	331,071	104.7	2,463,616	101.0	3,501	82.4	713,466	100.1	4,379	97.4	421,643	117.0	
	児童福祉	43,384	107.7	30,392	101.3	-	-	-	-	-	-	12,992	123.8	-	-	
	原爆医療	7,174	41.1	2,772	36.7	2,007	40.3	735	66.7	1,094	41.6	567	48.4	-	-	
	精神保健	28,184	136.0	25,884	136.7	-	-	-	-	-	-	2,300	128.4	-	-	
	麻薬取締	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	母子保健	55,250	102.1	47,944	98.8	-	-	-	-	-	-	7,306	131.3	-	-	
	中国残留邦人等	18,709	206.4	12,246	…	3,972	81.6	195	39.6	1,999	76.2	281	…	16	3.1	
	感染症	7,330	147.6	5,440	144.9	514	121.7	-	-	225	93.6	1,151	210.4	-	-	
	医療観察	5,187	85.0	-	-	5,187	91.6	-	-	-	-	-	-	-	-	
	肝炎治療	50,493	77.8	565	46.9	6,794	120.7	-	-	43,134	74.3	-	-	-	-	
	老人被爆	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	特定疾患等	13,342	121.4	571	79.8	6,961	111.2	-	-	5,497	156.0	29	13.8	284	101.4	
	小児慢性	326,116	109.5	81,143	171.5	86,817	99.0	933	168.7	139,897	95.0	3,377	114.4	13,949	116.9	
	措置等医療	121,363	99.5	63,455	94.9	21,868	103.4	4,505	140.7	24,944	102.0	6,103	104.1	487	100.6	
	難病医療	691,332	105.8	157,698	117.5	226,209	97.2	958	123.0	266,128	105.7	4,669	67.1	35,670	131.2	
	特定 B 型肝炎	437	181.1	-	-	437	181.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
石綿救済	625	98.0	81	-	649	86.7	-	-	80	67.2	15	-	-	-		
自治体医療	2,264,666	100.0	447,556	102.1	1,056,613	99.5	208,118	110.1	537,779	95.2	-	-	14,599	123.6		
総計	104,006,089	100.7	36,126,859	100.8	38,530,035	101.6	8,253,825	102.2	19,045,557	98.6	1,133,063	87.4	916,750	114.3		
被保険者	協会けんぽ	27,551,590	100.5	8,938,032	98.1	10,452,838	102.4	2,920,837	101.9	5,111,015	101.2	110,586	72.6	18,282	141.4	
	船員保険	229,433	97.4	104,297	98.5	67,483	106.8	19,565	102.5	36,376	80.8	1,713	74.1	-	-	
	共済組合	4,828,500	102.7	1,445,468	105.4	1,981,369	101.7	489,054	101.0	891,508	102.1	17,381	76.0	3,721	140.1	
	健保組合	5,813,054	101.5	1,819,596	98.9	2,226,627	103.1	648,478	105.2	1,091,745	101.4	21,726	67.2	4,882	144.3	
	医療保険合計	38,422,577	100.9	12,307,392	99.0	14,728,316	102.4	4,077,934	102.3	7,130,644	101.2	151,405	72.2	26,885	141.3	
被扶養者	協会けんぽ	20,472,253	98.5	6,673,294	102.6	7,961,834	97.0	1,767,241	101.8	3,825,283	94.1	96,987	70.5	147,615	113.2	
	船員保険	252,697	99.4	83,675	108.9	103,026	98.0	23,766	98.8	40,389	88.3	1,749	71.5	92	56.8	
	共済組合	4,794,386	98.4	1,413,594	99.7	1,875,723	97.6	482,285	99.9	962,794	97.5	16,524	62.2	43,465	126.4	
	健保組合	4,994,138	98.8	1,406,078	93.9	2,102,965	102.5	469,019	101.4	969,931	97.3	19,819	71.4	26,327	121.4	
	医療保険合計	30,513,475	98.5	9,576,641	100.8	12,043,548	98.0	2,742,311	101.4	5,798,397	95.1	135,079	69.5	217,999	116.5	
	未就学者(再掲)	8,960,797	99.7	2,674,820	108.2	3,972,005	96.7	498,199	103.2	1,732,096	93.4	17,804	79.7	65,873	141.1	
前期高齢者	7割	8,513,199	106.1	3,324,584	106.3	3,073,559	108.7	521,136	102.9	1,529,917	103.7	47,579	75.0	16,423	85.4	
	一般	3,848,538	113.1	1,550,291	109.2	1,374,332	120.0	206,206	118.8	684,829	110.2	24,211	73.0	8,669	92.5	

(注)

1. 老人保健の7割・9割とは給付率の違いであり、7割は一定以上所得者、9割はそれ以外の者が対象である。
2. 前期高齢者欄の7割・一般とは給付率の違いであり、7割は65歳以上70歳未満の被保険者と被扶養者及び70歳以上75歳未満の現役並み所得者、一般はそれ以外の者が対象である。  
なお、前期高齢者一般については、「70歳代前半の被保険者等に係る一部負担金等の軽減特例措置」分を含まない。
3. 数値は、突合点検による原審査結果を反映したものである。

## 8 平成30年度 月別取扱件数

(件数)

(45) 宮崎支部

種別 月別	総計 件	審査及び支払事務を取扱うものの										
		医療保険 件	老人保健 件	自衛官等 件	生活保護 件	戦傷病者 件	自立支援 件	児童福祉 件	原爆医療 件	精神保健 件	麻薬取締 件	母子保健 件
総計	9,314,408	7,376,447		15,531	407,456		187,483	384	325	77		545
30年 3月	832,189	658,535		1,470	34,479		15,420	30	37	4		50
4月	728,533	575,639		1,299	33,285		14,788	34	31	4		51
5月	761,866	602,577		1,431	34,023		15,150	35	33	6		38
6月	762,724	605,377		1,211	34,225		15,456	34	33	4		82
7月	749,524	595,083		1,149	33,995		15,352	32	20	10		53
8月	741,120	590,337		1,260	33,425		16,078	37	31	8		27
9月	722,564	569,919		1,120	32,889		15,290	31	30	3		45
10月	800,255	630,969		1,115	35,320		16,082	32	26	9		32
11月	768,319	605,275		1,145	34,503		16,010	29	23	6		29
12月	795,207	630,490		1,452	33,577		15,885	31	28	7		43
31年 1月	851,319	677,785		1,668	34,173		15,922	29	19	7		47
2月	800,788	634,461		1,211	33,562		16,050	30	14	9		48

種別 月別	審査及び支払事務を取扱うものの											
	中国残留邦人等 件	特定疾患等 件	小児慢性 件	措置等医療 件	難病医療 件	特定B型肝炎 件	老人被爆 件	感染症 件	医療観察 件	肝炎治療 件	石綿救済 件	自治体医療 件
総計	328	1,509	17,518	7,655	47,519	80		513	31	3,056	26	1,247,925
30年 3月	30	141	1,577	615	4,207	7		43	2	310	2	115,230
4月	36	118	1,307	508	3,782	-4		49	-10	251	3	97,362
5月	30	120	1,389	560	3,900	7		48	18	246	2	102,253
6月	28	132	1,563	610	4,084	10		39	3	247	2	99,584
7月	29	128	1,478	570	4,101	8		47	3	257	2	97,207
8月	29	114	1,420	734	4,041	-2		51	-2	256		93,276
9月	23	120	1,373	586	3,919	12		42	4	249	2	96,907
10月	27	119	1,491	731	3,765	7		34	1	249	1	110,245
11月	21	127	1,453	628	3,891	11		44	3	220	4	104,897
12月	23	129	1,710	642	3,937	12		39	2	275	1	106,924
31年 1月	29	128	1,382	739	4,065	5		40	4	251	2	115,024
2月	23	133	1,375	732	3,827	7		37	3	245	5	109,016

## 9 平成30年度 月別取扱金額

(金額)

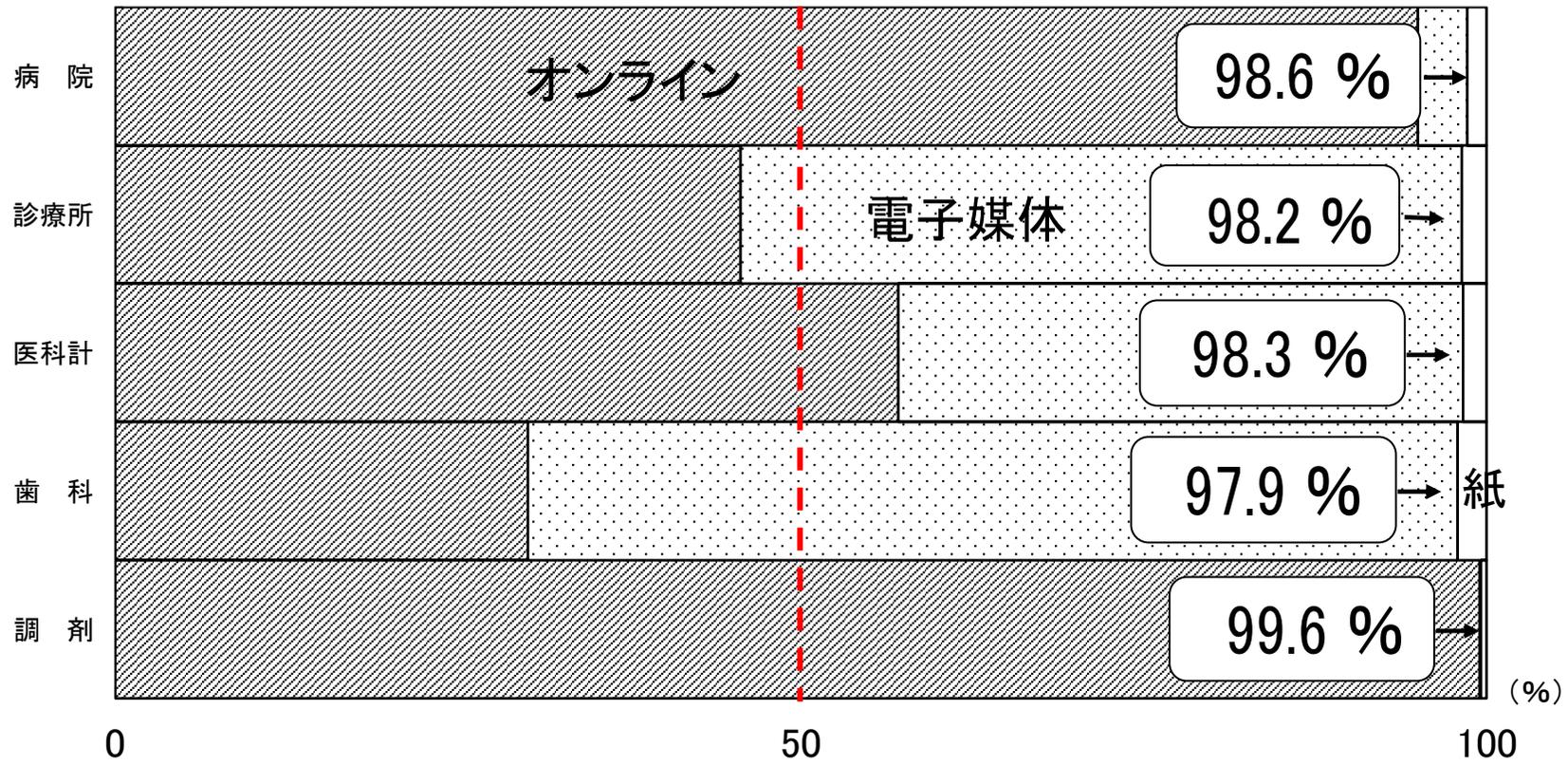
(45) 宮崎支部

種別 月別	総計 千円	審査及び支払事務を取扱うものの										
		医療保険 千円	老人保健 千円	自衛官等 千円	生活保護 千円	戦傷病者 千円	自立支援 千円	児童福祉 千円	原爆医療 千円	精神保健 千円	麻薬取締 千円	母子保健 千円
総計	104,006,089	81,297,788		217,162	14,919,873		3,937,676	43,384	7,174	28,184		55,250
30年 3月	9,243,218	7,264,964		22,875	1,276,663		335,120	3,270	1,007	1,929		4,639
4月	7,996,045	6,200,327		18,730	1,206,394		300,304	3,745	966	1,986		5,113
5月	8,408,003	6,505,785		23,782	1,247,681		342,074	4,009	984	2,248		3,307
6月	8,538,810	6,683,527		15,258	1,222,853		321,602	3,906	948	856		8,637
7月	8,673,053	6,791,163		16,944	1,259,383		315,750	3,683	903	3,760		5,274
8月	8,802,880	6,860,504		17,215	1,292,099		336,204	4,049	500	3,147		3,031
9月	8,209,815	6,372,578		17,115	1,218,007		302,269	3,533	475	682		4,532
10月	8,954,303	7,002,143		15,103	1,282,453		343,576	3,624	325	1,078		3,505
11月	8,679,949	6,744,805		11,647	1,289,636		337,344	3,259	319	1,947		2,806
12月	8,857,851	6,970,703		19,994	1,232,640		325,604	3,465	301	2,271		4,651
31年 1月	9,124,581	7,196,758		21,635	1,225,771		359,235	3,379	255	4,066		4,886
2月	8,517,582	6,704,529		16,865	1,166,292		318,594	3,461	191	4,213		4,868

種別 月別	審査及び支払事務を取扱うものの											
	中国残留邦人等 千円	特定疾患等 千円	小児慢性 千円	措置等医療 千円	難病医療 千円	特定B型肝炎 千円	老人被爆 千円	感染症 千円	医療観察 千円	肝炎治療 千円	石綿救済 千円	自治体医療 千円
総計	18,709	13,342	326,116	121,363	691,332	437		7,330	5,187	50,493	625	2,264,666
30年 3月	1,291	1,222	28,706	10,689	64,676	54		1,006	438	6,180	87	218,402
4月	1,261	949	19,809	9,137	49,167	-17		463	-1,114	4,110	20	174,694
5月	2,023	956	21,919	8,406	58,801	47		288	2,585	3,981	93	179,034
6月	1,769	1,070	27,201	10,940	59,756	62		297	544	3,490	17	176,077
7月	2,423	933	25,829	9,729	58,852	37		774	462	3,634	93	173,428
8月	1,982	862	28,703	13,045	56,785	-29		776	-394	4,118		180,281
9月	343	1,235	38,736	8,511	56,542	61		1,021	625	4,081	93	179,376
10月	5,502	1,176	25,302	10,699	55,838	39		916	157	3,702	11	199,153
11月	614	1,090	25,401	9,176	58,729	73		1,045	359	3,716	17	187,964
12月	318	1,394	30,793	10,357	56,219	75		332	255	4,429	3	194,046
31年 1月	525	984	24,450	10,640	58,574	14		310	664	4,652	3	207,779
2月	659	1,472	29,266	10,033	57,393	21		100	607	4,399	188	194,430

(注) 数値は、突合点検による原審査結果を反映したものである。

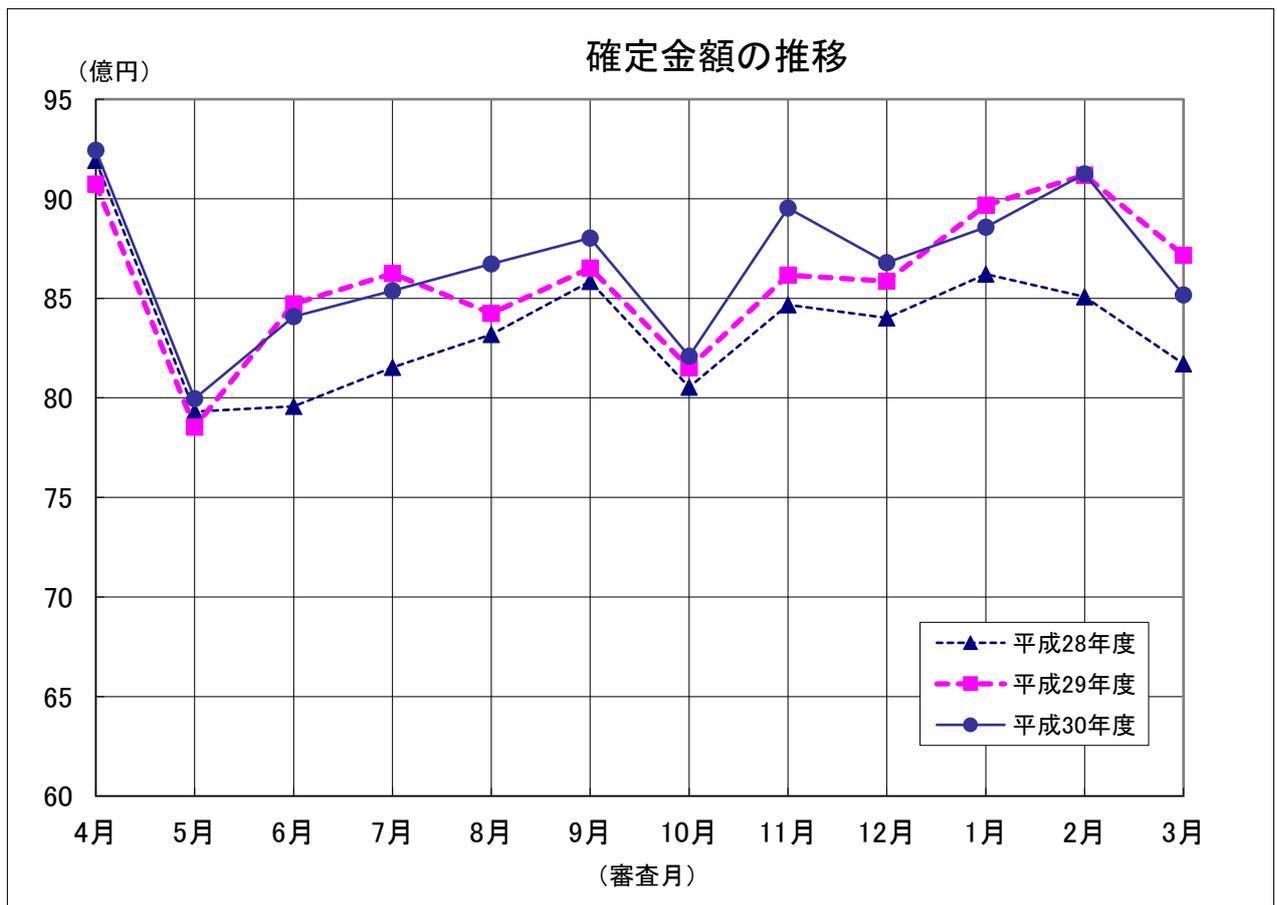
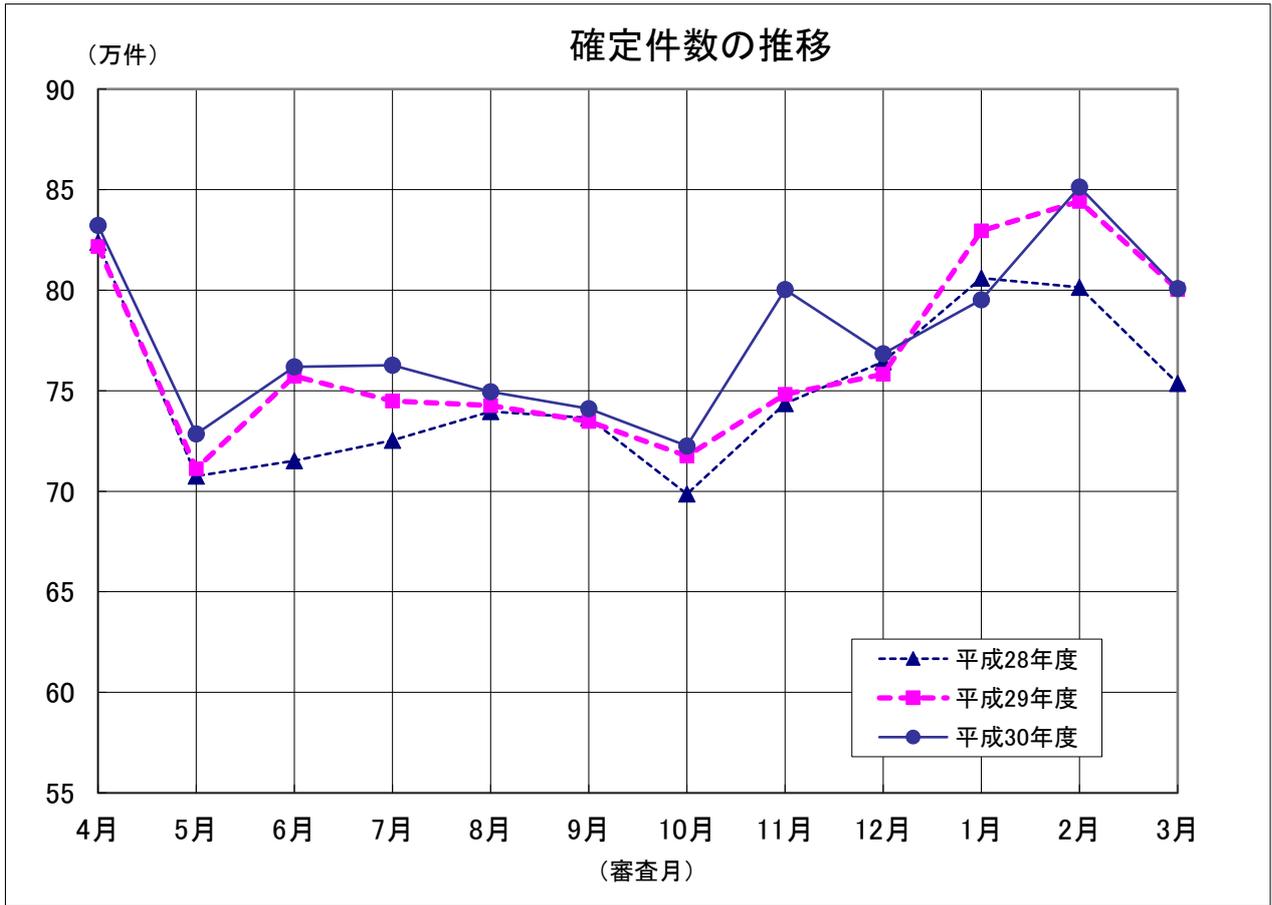
### 電子レセプトの普及率



(平成31年3月審査分:レセプト件数ベース)

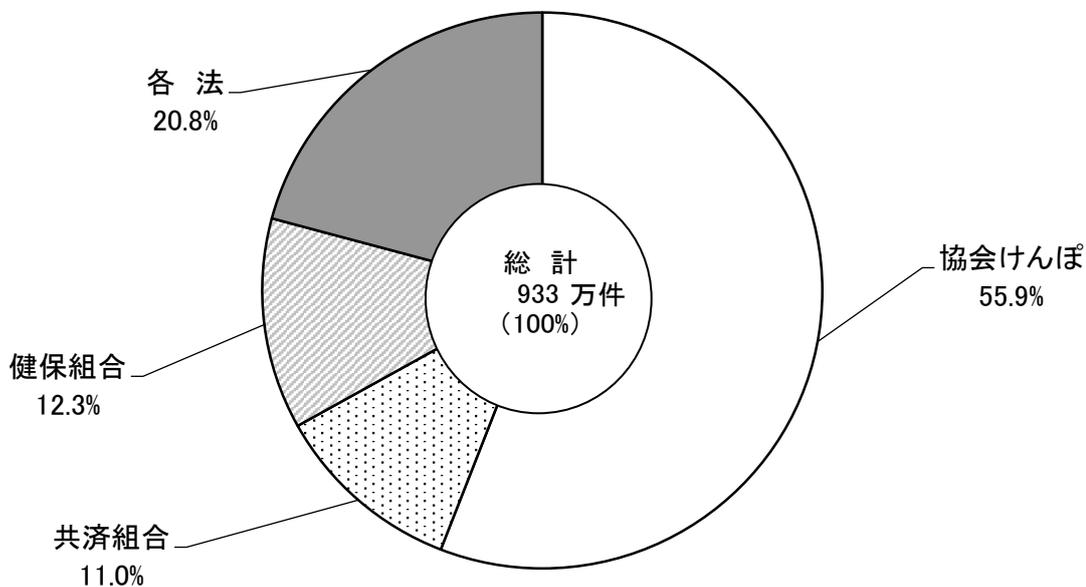
別添 2

時系列グラフ(直近3か年)



管掌別取扱件数及び金額(円グラフ)

平成30年度 管掌別取扱件数の割合



平成30年度 管掌別取扱金額の割合

